



FL の高さを変更する方法

文書管理番号：1272-01

Q. 質問

高さ設定で FL の高さを指定・変更する方法を教えてください。

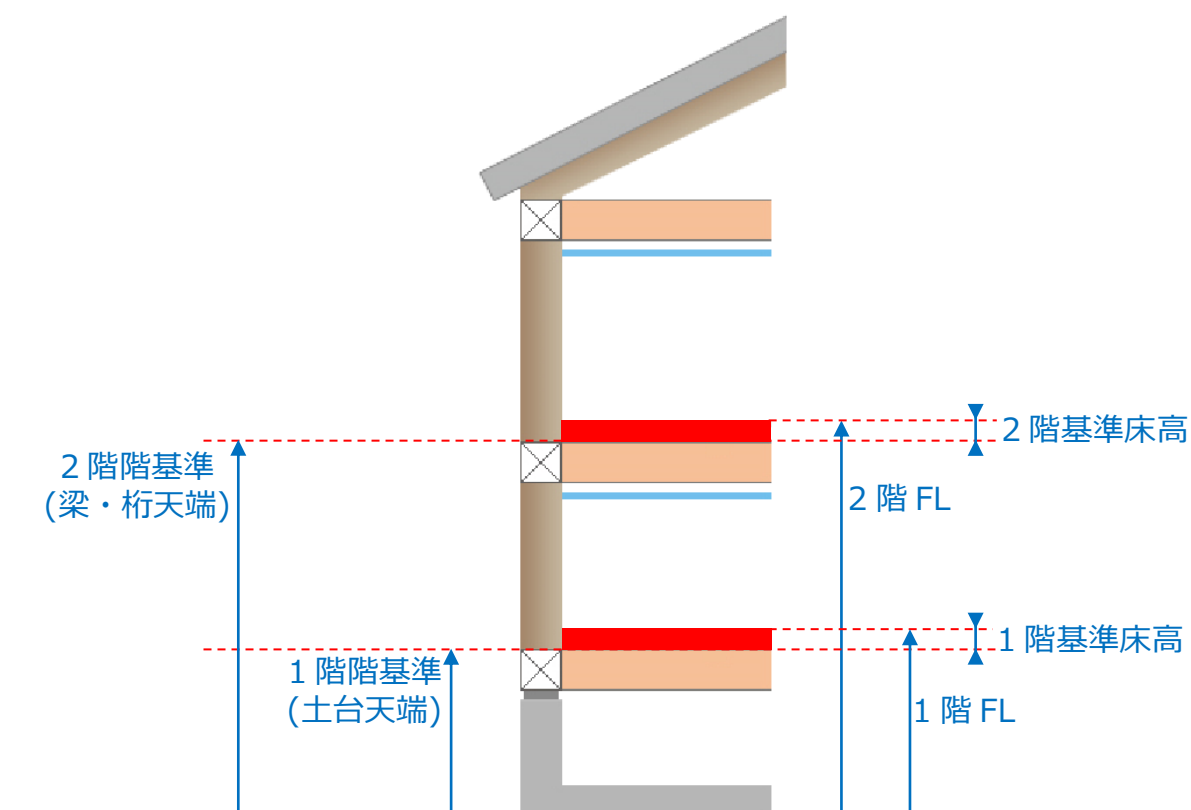
A. 回答

各階層の FL の高さは、 (高さ設定) の「階基準高さ」または  (物件概要) の 4/4 ページ目「建物高さ」で設定する各階の「階基準」に「基準床高」を加算した位置（床仕上天端）となり、直接数値の指定はできません。

FL の高さを設定する場合は、「階基準」と「基準床高」の設定値を見直してください。

1 階 FL（床仕上天端）＝ 1 階階基準 ＋ 1 階基準床高

2 階 FL（床仕上天端）＝ 2 階階基準 ＋ 2 階基準床高



各階の「基準床高」は、各階のホール属性の部屋の床高が採用されます。

また、ホール属性の部屋が複数存在する場合は、その中で最も低い床高が「基準床高」となります。

例えば下図のように、1 階階基準の高さが「525」mm、1 階のホールの床高が「40」mm の場合、1 階 FL（床仕上天端）は、
 $525 \text{ (1 階階基準)} + 40 \text{ (1 階基準床高 (ホールの床高))} = 565 \text{ (1 階 FL (床仕上天端))}$
 となります。

スマートメニュー

ホール

床高: 40, 天井高: 2400, 面積: 2帖, 収納対象: ☒ 部屋名, ☐ 収納対象, 面積: ☐ 面積, 収納有効率: 100

階基準高さ

建物高さ設定

単位: mm

2階軒高さ: 6460, 2階階基準高さ (1階軒高さ): 2925, 2階階基準 (1階軒高さ): 3535, 1階階基準高さ: 3010, 1階階基準: 525, 土台天端: 525, 基礎高さ: 400, GL

2階床高: 40, 2階FL: 3575, 2階天井高: 2400, 1階床高: 40, 1階FL: 565, 1階天井高: 2400

床高・天井高

木造根太レス仕様

階数名称	基準床高 (A-1床高さ)	基準天井高 (A-1天井高さ)	FL (床仕上天端)
2階	40	2400	3575
1階	40	2400	565

1階基準床高, 1階FL

軒高

木造一般仕様

階数名称	階基準高さ (横架材天端距離)	階基準 (横架材天端)	軒高さ	基礎高さ	最高高さ
2階	2925	3535	6460	-	7704.9
1階	3010	525	3535	400	-

1階階基準

※基礎/パッキンの高さは階基準に含めてください。

OK, キャンセル, ヘルプ(H)

- * (高さ設定)の「階基準高さ」の基準床高、(物件概要)の「建物高さ」の基準床高、プラン図の部屋のスマートメニューの床高は連動しています。いずれかの画面で床高を変更すると連動して他の設定画面の数値も変わります。
- * (高さ設定)の「階基準高さ」または(物件概要)の「建物高さ」から基準床高を変更した場合、ホール属性と同じ床高の部屋の設定値も一緒に変わります。
- * 階基準等の高さの確認・変更方法について、詳しくはこちらをご覧ください。

[\[1271\] 建物の高さの確認・変更方法](#)